

令和4年度 関東学生体操競技交流大会 要 項 (案)

主催 関東学生体操連盟

主管 関東学生体操連盟

後援 公益財団法人 日本体操協会
全日本学生体操連盟

協賛 (未定)

※本要項は、通常開催を想定して作成されている。

新型コロナウイルス感染状況等によっては、要項内容を変更する場合がある。

1. 期間

(未定)

2. 会場

会 場 (未定)

所在地 (未定)

T E L (未定)

3. 参加資格

- (1) (公財) 日本体操協会の会員登録システムから、各大学の所在地の都道府県体操協会に令和4年度の「所属団体・選手登録」を済ませ、その後、全日本学生体操連盟に「所属団体・選手加盟（連盟登録）」を済ませた者。
- (2) 全日本学生体操連盟への「選手加盟（連盟登録）」が4回以下の者で、関東学生体操連盟に所属する大学（短期大学、専修学校、高等専門学校を含む）の者。
- (3) 加盟が2回以上の者。
- (4) 下記の大会に未出場の者。
 - ・今年度の全日本個人総合選手権大会と全日本種目別選手権大会
 - ・今年度のNHK杯
 - ・今年度の全日本学生体操競技選手権大会（但し、女子のみ全日本学生体操競技選手権大会に出場していても、参加資格を与える）

4. 参加人数

個人参加のみとし、各大学、男子8名、女子6名まで参加できることとする。

(男子は8名までエントリーできるが、各種目の出場者は一大学4名までとする。
なお、各種目の出場者は大学で任意に決定して良いが、全種目出場しない選手は、種目別選手権のみの参加とする。)

5. 補欠及び選手変更・棄権について

- (1) 男女共、補欠選手の登録は行わない。
- (2) 男子はID申請を行った選手のみ出場できる。その他の選手との選手変更は認めない。
- (3) 女子選手の変更は、全日本学生体操連盟に加盟した選手であれば認める。変更の可能性のある選手は保険申請を行うこと。

6. 競技方法について

- (1) 適用規則
 - ・ FIG競技規則に準ずる。
 - 〈男子〉
 - ・ 2022年版採点規則、最新版内規及び体操競技情報最新号を適用する。
 - ※ 男子特別ルール・・・補助者2名までは減点なし。(つり輪、鉄棒)
 - ・ 男子種目別選手権に出場する場合、跳馬の跳躍は1本とする。
 - 〈女子〉
 - ・ 2022年版採点規則(変更規則I)、及び体操競技情報最新号を適用する。
- (2) 順位の決定
 - ・ 個人総合選手権・・・男子6種目、女子4種目の合計により決定する。
 - ・ 種目別選手権・・・男女共、各種目の得点により決定する。尚、全種目(男子6種目、女子4種目)出場していない選手にも権利を与える。
 - ※ 0点は棄権ではなく、得点として扱う。
 - ※ 新技申請については、(未定)までに所定の用紙にて提出すること。ただし、選手変更による新技申請の場合は、監督会議開始までに受付に提出すること。
- (3) 班編成
 - ・ 男女共に昨年度の順位を参考に決定する。
- (4) 開始種目
 - ・ 大会本部の抽選により決定する。なお個人選手の演技順は繰り上げに統一する。
- (5) 器具について
 - ・ 男女共、(公財)日本体操競技認定器具を使用する(詳細は競技部報に記載する)。

7. 表彰

- (1) 個人総合選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位

(2) 種目別選手権の部・・・賞状1位～8位 メダル1位～3位

(3) 特別賞・・・・・・・・・・賞状・トロフィー1名

※ 同点は同順位として表彰する。

8. 帯同審判派遣について

男女共、今大会の審判員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣審判員だけでは、審判員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

9. 補助役員派遣について

男女共、今大会の補助役員の派遣義務はなしとする。ただし、新人選手権大会の派遣補助役員だけでは、補助役員が不足することも考えられる為、派遣可能な大学は、本部に積極的に申し出てもらい、その後の人数調整は本部が行うこととする。

10. その他

(1) 競技区域に入れる者は全ての競技において、大会役員、審判員、補助役員、選手、補欠、チームリーダー、コーチ（1組につき、個人4名以上は2名まで、3名以下は1名）、部長、監督、主務に限る。ただし補欠は監督会議以降アリーナ内には入ることは出来ない。また部長、監督、主務は競技中の競技区域(競技部報参照)に入ることは出来ない。尚、音楽系のID保持者は音楽席のみで活動出来る。

また、段違い平行棒コーチ(女子)はチームに1名、個人出場選手には大学ごとに1名とする。

※ ID保持者であってもみだりに競技区域に立ち入ることを禁止する。

(2) トレーナー申請を希望する大学はID申請書にあるトレーナーの欄に記入をし、本大会申し込み最終締め切り日までに提出すること。なお、トレーナーは指定の場所のみで活動すること。

※ トレーナーの申請人数は男女とも各1名とする。

(3) 女子ゆかの音楽の再生機器は各大学で準備すること。また、iPodなどのポータブルオーディオプレーヤーを使用する場合は、各大学専用のスピーカーを用意すること。

(4) セッティング・カッティングは全員参加とする。セッティングに参加した大学のみ(未定)の会場練習を出来るものとする。参加出来ない場合は所定の用紙に理由を書いて提出し、許可を得ること。

(5) 会場の冷暖房については気温状況に応じて使用することとする。なお、使用する場合には監督会議で報告し、実費を徴収することがある。

(6) 大会中の演技の撮影には、事前の撮影許可を必要とする。撮影を希望する大学は、所定の申請書を初日受付時に提出すること。

11. 参加申し込みについて

- (1) 参加費 (予定)
個人 (1名につき) 8,000円
※例年、徴収していた「保険料・救護費」については、参加費に含める。
- (2) HP上にある所定の用紙に必要事項を記入の上、大会本部に郵送で申し込むこと。
- (3) 締め切り日
1次締め切り (参加申込書) (未定)
最終締め切り (参加申込書以外) (未定)
HP 競技部報掲載予定日 (未定)
- (4) 参加料は、本部所定の銀行へ一次締め切りまでに必ず男女別・大学名で振り込むこと。
振込例：女子→ジョガクレンダイガク
男子→ダンガクレンダイガク
- (5) 参加費振込先
三井住友銀行 渋谷支店 店番号654
普通口座番号 9192589
関東学生新人・交流体操競技選手権大会
会計担当者：小賀坂 楓
- (6) 締め切り期日以降の申し込みは受け付けない。締め切り期日以降の欠場は認めるが、原則として参加料は返金しない。
- (7) 申し込み・問い合わせ先
〒160-0013
東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 8階 (公財) 日本体操協会 気付
関東学生体操連盟 令和4年度関東学生体操競技交流大会係
FAX 03-6455-4038
E-mail gymgakurenn@yahoo.co.jp (問合せ先)
HP <http://kantogakurenn.noor.jp>
担当者 (男子) 湯川 晋乃介 (女子) 金澤 涼